



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

バハレーン：ウィファーク幹部と会談した米国務次官補を国外退去に

7月7日夜、バハレーン外務省は、バハレーン訪問中のマリノウスキー米国務次官補（民主主義・人権・労働担当）が内政干渉をしたとして、国外退去にするとの声明を発出した。ウィファーク幹部と会談したことが理由と見られる。

バハレーン外務省の声明によると、同国務次官補による内政干渉の具体的な内容としては、「社会の様々な部分を代表する他の者たちをおいて、一方の当事者と会談をしたこと」とであるとし、「この国（バハレーン）の人々の間で差別するアプローチを示唆させる」とした。「このような活動は、外交規範と国家間関係に反するだけでなく、2013年7月の国民議会臨時会合における勧告にも反している」とした。そして、同声明は、「バハレーン王国は、米国との強力かつ強固な関係を再確認するとともに、この関係の進歩と発展は、このような不幸な行為の影響を受けてはならないことを強調する」と締めくくっている。

米国務省のサキ報道官は同日中に声明を発出し、バハレーン政府の決定に「深い懸念」を有していると表明した。また、同国務次官補のバハレーン訪問については、「前もって調整され、バハレーン政府によって温かく歓迎されてきた」ものであり、バハレーン政府は「米国政府高官が公式に認められた全ての政治勢力と定期的に会談していることをよく理解している」と述べた。また、「我々の長期的な二国間関係、国際外交儀礼に反し、バハレーン政府はバハレーン外務省の代表を同国務次官補の私的な会合の全てに参加させることを事前の警告なしに、また、訪問が開始された後に主張した」ことを明らかにした。

在バハレーン米国大使館が明かした日程によると、同国務次官補は6日夜にウィファークが主催するラマダーンの集会に参加したが、滞在中には他の団体が主催する集会にも参加する予定だった。また、7日には、内相、警察長官、国家人権機関、ウィファークの指導者と米国大使館で会談した。8日以降は、皇太子、外相、司法・イスラーム問題相、国内オンブズマン省、囚人人権機関、検察特別捜査部長、人権活動家らと会談する予定であった。

9日、内務省は、ウィファーク事務総長のアリー・サルマーン・アフマドと同組織メンバーのハリール・イブラーヒーム・マルズークを、外国政府との接触について規定した司法・イスラーム問題省の省令に違反している疑いで、犯罪捜査局が召喚したことを明らかにした。同省令によると、政治団体は外国政府の要人等と会談する場合、外務省と調整の上、外務省の代表を会談に同席させること、司法・イスラーム問題省に会談の3日以上前に通報することになっている。両名は米国務次官補と在バハレーン米国大使館内で会談したことについて取調べを受けた後、同日中に保釈された。

## 評価

バハレーンは米第5艦隊の駐留基地を擁することから、湾岸アラブ諸国のなかでも親米的な国と評されることが多い。しかしながら、「アラブの春」で米国がバハレーンの騒動に中立的な立場をとったため、それ以降、両国の関係には溝ができたままである。特に、国内の政治・人権問題に干渉されることに、バハレーン政府は強い拒否反応を示してきた。

2013年7月の議会における勧告は、外交団に対して、国内問題に干渉しないよう通告したものである。また、国内に対しても、外国政府との接触に政府の許可を求めるよう、国内の法規を整備してきた。これは「アラブの春」以降、湾岸諸国に共通して見られる対応であり、国内政治勢力が外国政府とつながることへの警戒を表しているといえよう。

しかしながら、7月6日から3日間の滞在予定だった米政府高官に国外退去を通告したことは、過剰ともいえる反応である。もっとも、これは今回の件だけに限らず、米国政府がバハレーン政府の許可なく野党勢力や人権活動家と何度も会談していることに不満を表明するための手段として用いられたものと理解できよう。他方、米国側が主張するように、全ての会談に当事国の外務省員を同席させることは、国際慣習上あり得ない。バハレーン側は米国のこうした行動に「配慮」を求めているが、バハレーンの人権状況については米国内でも問題視する声が強くなり、バハレーン政府の思惑とは反する行動が繰り返されてきた。

とはいえ、バハレーン政府も米国政府も、声明上は最大限の配慮を示している。直接的に非難する言葉は使用せず、両国の長期的な関係に触れることで、二国間関係に決定的な亀裂が入ることを避けようとしている。今回の国外退去通告が二国間関係に与える影響は限定的であろうが、両者の和解への道も遠いといえよう。

(村上研究員)

---

©本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 公益財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799